

高圧ガス取扱ガイドブック(液化石油ガス編)(改訂版)  
法改正に対応した修正箇所の新旧対照表

本出版物は、「高圧ガス取扱ガイドブック（液化石油ガス編）（改訂版）」と以下の新旧対照表を参照の上、ご利用ください。

《 一般基礎知識編 》

章・節・項	頁・行	新	旧
I. 高圧ガスの一般的性質 6.1 毒性ガスの定義	p. 24 13 行目	「およびその他のガスであって、 <u>毒物及び劇物取締法第 2 条第 1 項に規定する毒物を毒性ガス</u> という。」	「およびその他のガスであって <u>じょ限量が 200 ppm 以下のものを毒性ガス</u> という。」
6.3.1 ACGIH* <sup>3</sup> の TLV* <sup>4</sup>	p. 25 10 行目	(削除)	「前記のように、法令では「 <u>じょ限量</u> 」という表現を使っているが、 <u>実質的にはこの濃度が用いられている。</u> 」
V. 保安のための設備	p. 79 4 行目	「ガス漏えい検知警報設備（以下「 <u>検知警報設備</u> 」という。）は、 <u>特定高圧ガス</u> の消費設備からの漏えいを早期に発見し、」	「ガス漏えい検知警報設備（以下「 <u>検知警報設備</u> 」という）は、 <u>可燃性ガス、毒性ガスおよび酸素</u> の消費設備からの漏えいを早期に発見し、」